

コミュニティ・スクール春日野中学校 学校便り
10月号

春日野の風

令和8年10月1日 文責：教頭 山根 啓子

～ 令和8年度重点目標：「創造」 将来を見据え、自分の言葉で語れる生徒の育成 ～

生徒数
1年生 180名
2年生 217名
3年生 240名
総数 637名



「後期の教育活動に向けて」

校長 柴田 みどり

10月9日に前期終業式を迎え、5日間の秋休みをはさんだ後、10月15日に後期始業式を予定しています。まずは、保護者の方々や地域の方々のご支援ご協力のもと、無事に前期の教育活動が終わりますことに心より感謝申し上げます。

そして右側のページにお知らせしますように今、前期の教育活動を評価し、改善点について検証し、後期の教育活動の計画を付加修正しているところです。

合わせて、次年度の教育課程についても、どの部分に重点を置いて取り組んでいくべきか案を重ねています。

現在、次期学習指導要領の改訂に向けて、子どもたちの実態の多様性が一層顕在化している中で、全ての子どもたちに「深い学び」による資質・能力の育成を図ることができるよう、子どもの実態や課題に応じた柔軟な教育課程編成を可能とする「調整授業時数制度」が検討されています。この「調整授業時数制度」を活用しつつ、教育課程を実施するに当たっては、各学校が子どもたちの課題や地域の状況を踏まえ、「何のために、どのような学びを創り、届けたいのか」という目的や課題意識を持った上で活用するという視点が極めて重要であると言われています。

これはこれまである程度、決められた枠組みの中で、進められてきた教育活動が近い将来において、各学校で重点化した内容を調整時数の中でより補強できるということを意味しています。

では、今の春日野中学校の生徒には、どういう力を身に付けさせる必要があるのかという視点で考えると、私は、「心力」の育成こそが一番の課題であると考えています。

心力には、いわゆるメンタル力であるレジリエンス（回復力）：逆境やストレスに直面しても、折れずに立ち直る力や自己肯定感：自分のありのままを認め、大切に思う気持ち、感情コントロール力：怒りや不安に振り回されず、冷静に対処する力、そして意志力（ウィルパワー）：誘惑に負けず、目標に向かって行動を維持する力であると言われています。また知力や体力と対比され、「人間性や心のキャパシティ」という意味でも使われます。共感力・思いやり：他者の痛みを理解し、寄り添う力や包容力：自分と異なる意見や、想定外の事態を受け入れる心の広さ、そしてブレない軸：周囲の意見に流されず、自分の信念を持つことと言われています。

今後は、「心力」の育成に重点を置いた教育課程の再編成を視野に、子どもたちの将来を見据えて邁進していける春日野中学校を目指します。どうぞ引き続き、コミュニティ・スクール春日野中学校を温かく見守っていただけたらと考えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



前期学校評価(全国学力・学習状況調査結果含む)について

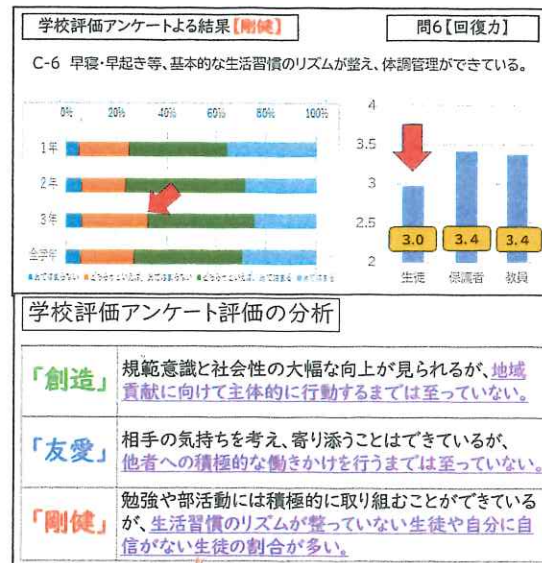
全国学力・学習状況調査結果（3年）



令和8年度全国学力・学習状況調査の結果が出ましたのでお知らせします。今年度は国語と数学に加え、英語も実施されました。英語については、CBT（コンピューター使用型）で実施され、「話すこと」では、ヘッドホン付きマイクに録音する形式で受験しました。なお、令和9年度以降、国語や数学も CBT 形式になることが発表されています。

春日野中の結果は、県平均と全国平均よりも正答率で10ポイント程度、高い結果となっています。しかし、苦手とする問題を分析すると、基礎知識の確実な定着に加え、自分の考えを言葉や数式で表現する力の育成が課題であるということがわかりました。今後は、校内研修「自分の言葉で語れる生徒を育てる学習指導」の中で課題改善に向けて取り組んでまいります。

また、生徒・教員・保護者を対象とした前期学校評価アンケートでは、「ルールやマナーを守って生活している」という項目では「できている」という回答が多かったものの、生活リズムと体調管理については、「できている」と回答した生徒が少ないことが明らかになりました。さらに、平日に3時間以上スマホを利用している生徒も2割程度いるようです。三者の数値を比較すると保護者や教員の呼びかけているものの、生徒は節度を守って利用することが難しいと感じていることもわかりました。その他、アンケート評価を分析した結果が右表になります。今後、ご家庭や地域と協力しながら、生徒一人ひとりが心身ともに健やかに成長できるよう、課題改善に努めていきたいと考えています。



第3回学校運営協議会

9月18日(金)、第3回学校運営協議会を行いました。まず前期学校自己評価を行い、これまで春日野中の取組の成果と課題を提示し、委員の皆様からの意見や質問をいただきました。今後委員の皆様からの評価を取りまとめ、学校関係者評価としてHP上で公開する予定です。次に「いじめZEROプロジェクト」の充実に向けて熟議を行いました。生徒・地域・行政・保護者が混在する3グループに分かれ、それぞれの進捗状況と今後について協議を行いました。最後は、コミュニティ・スクール春日野中学校として、安心できる学校、家庭、地域を作っていくために、まずは挨拶をして繋がっていきましよう確認をしました。



校区内自治会の敬老会で活躍!

9月12日(土)～21日(月)にかけて、校区内の自治会では敬老会が開催されました。春日野中生徒からは、吹奏楽部による演奏(平田台地区、春日原地区)と地区生徒全員で歌唱した「ふるさと」(録画)のプレゼントを送りました。敬老会に参加された方々も一緒に歌ってくれたり、感謝の言葉をたくさんいただきました。参加した生徒も「楽しかった」「緊張したけど行けてよかった」と感想を述べてくれました。



ニュージーランドから Kia Ora!

9月30日(水)ニュージーランドのタイヌイ小学校から約30名の留学生が春日野中学校を訪問し、2年生と一緒に「英語」の体験授業や交流会を実施しました。留学生によるニュージーランドの伝統舞踊「ハカダンス」は美しい歌声と迫力あるダンスに魅了されました。3時間はあっという間でしたが、「仲良くなれた」「また会いたい!」「もっと英語を頑張りたい」など貴重な体験ができた様子でした。留学生も「みんながたくさん話しかけてくれて嬉しかった」「とてもいい学校」と喜んでくれていました。一行は、クローバープラザで行われる「Kia Ora! Fukuoka」というイベントに参加し、帰国する予定です。



中体連新人戦大会・大会結果

<陸上>筑前地区陸上競技大会(県大会出場者のみの紹介です)

男子			女子 総合2位		
弓削 達	2-6	共通400m 3位	上坪 愛佳	1-5	1年100m 1位◎大会新記録 共通200m 2位◎大会新記録
國崎 煌喜	2-6	中学2年三段跳 5位	佐藤 陽菜	2-6	共通走幅跳 1位
			島村 光咲子	2-3	共通1500m 3位

<陸上>筑紫区駅伝大会

男子 5位(1-4 船津 海翔 3-6 久保田 大心 2-1 井口 裕聖 3-4 野瀬 結太 2-5 小川蒼介 3-2 齊藤 康輔)
女子 2位(2-3 島村 光咲子 2-6 大辻 美孔 1-5 飯地 菜奈 1-5 上坪 愛佳 2-6 佐久間 友里華)

<水泳(筑前地区新人水泳大会・福岡市新人水泳大会)>

○加藤 琉誠(1-1) 400m 自由形 2位 200m 背泳ぎ 3位
○西崎 真央(1-5) 100m 背泳ぎ 1位/200m 背泳ぎ 1位/4x100m メドレーリレー 1位/4x100m フリーリレー 1位(大会新)
○岩切 結乃(2-3) 100m 自由形 5位 50メートル自由形 6位 ※福岡市大会

<その他大会結果>

○古川 朱璃(1-1) ダンスコンテスト Jewel2026 series Winter season U-15 チーム 優勝(全国大会出場)/ ONLYONE 第1予選 U-15 チーム準優勝(全国大会出場)/ BEGINNING キッズ ダンスコンテストサマーカップ 中学生部門優勝
○生嶋 凜子(2-6) 福岡県女子中学生バレーボール競技大会準優勝 / 九州女子中学生バレーボール大会第3位

今後の行事予定

10月 OCTOBER		11月 NOVEMBER	
10/6(火)	英検 IBA①2年②1年③3年 ⑥2年修学旅行説明会	11/2~11/4	定期考査前部活動中止期間
		11/5(木)	後期中間考査(3年のみ 11/6も)
10/9(金)	前期終業式	11/6(金)	PTA 主催キラキラ DAY 講演会
10/10~14	秋休み(学校閉庁日)	11/8(日)	春日市クリーン作戦・登校日
10/15(木)	後期始業式・生徒会交代認証式	11/9(月)	振替休日
10/22(木)	生徒展示見学・合唱コン準備 文化発表会開会行事・ステージ発表	11/11・25	1年スケッチ大会
10/23(金)	合唱コンクール ※弁当の日 保護者展示見学	11/18(水)	小中合同朝のあいさつ運動
		11/19(木)	春日野中ブロック研究発表会
10/27(火)	避難訓練	11/21(土)	の中応援団主催力チ歩き(3年)
10/29(木)	3年学力診断テスト	11/27~12/4	3年進路相談
	③1年暴力団排除教室		

10/22, 23は、保護者の方も参観いただけます。詳細は10月中旬にパンフレットを配布予定です。